

「発達保障のための相談活動」を広げる学習講演会

■ZOOM オンライン■

地域療育のこれからと 児童発達支援センターの役割

改正された児童福祉法を視野に入れた学習会です。
どこに生まれても健やかな育ちが保障される地域を――
このねがいを実現するため重ねられてきた実践に学び、
これからの課題を語りあいましょう。

開催日時

2022年8月28日(日) 13:00～16:00

◇療育の課題を共有する ―『障害者問題研究』第50巻2号から学ぶ
白石 正久さん 龍谷大学名誉教授

◇地域の子どもたちの育ちを
支援する役割のこれまでとこれから
吉田 文子さん 東久留米市児童発達支援センターわかさ学園発達相談室

◇堺市の医療的ケア児を取り巻く現状と
センターに求められていること
篠原 純代さん 堺市社会福祉事業団

◇意見交流(各地から)



申し込みはこちらから



<https://form.run/@npocenter0828>

*申し込み後、自動返信メールがすぐに返ってこない場合は
発達保障センターまでご連絡ください。

参加費 1,500円

*学習会終了後に送金のご案内をいたします。

申し込み期間

7/15日(金)～8/24(水)17:00まで

参加方法 ZOOM ミーティング

8/25(木)参加URLをお送りします。

障害者問題研究 第50巻2号

特集 乳幼児期の療育と発達保障 今夏発刊!

近藤直子 障害の早期発見・早期対応、
子育て支援における発達保障
中村尚子 障害児通所支援の10年と今度の課題
池添 素 乳幼児期の子育て支援の課題と展望
白石正久 乳幼児の生活の組織化と発達保障

定価 2,750円 *ご注文は全障研出版部まで

主催 NPO 法人 発達保障研究センター

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-15-10 西早稲田関口ビル全障研気付 発達保障研究センター

《お問合せ》 電話番号 080-4332-2601 メールアドレス npocenter@nginet.or.jp

電話受付は9:00～17:00(土日休除く) *ただし、8/13～8/16は閉休業